

乳児・クラスの様子 (2月号)

ひよこ組 今月の目標：衣服の調節や衛生面に気をつけて、健康的にすごせるようにする。

寒い日が多くどうしても締め切って過ごすことが多い季節ですが、できるだけ換気を心がけて感染症予防に努めています。

ひよこ組では発達段階の違いも大きく、活動の幅も大きく異なるので、最近では2つのグループに分けて活動しています。月齢の大きい子は多少寒くてもヘッチャラで、戸外で体を動かして遊び、月齢の小さい子は保育士と一緒にゆったり関わりを持って遊ぶ事を好み、自分のペースで興味の示すところに動きまわり探索活動を楽しんでいます。今後も一人ひとりの体調や興味関心に合わせて活動出来るようになっていきたいと思います。

今月から新しいお友達が増えます。☆まつもと つばきちゃんです。よろしくお願いします。(岡)



りす組 今月の目標：体調面に気を付けながら戸外に出て冬の自然を楽しむ

1月24日に保育参加がありました。節分に向けて親子製作をする中で普段とは違った子どもたちの姿があり、よかったと思います。また、これからも自然に触れながらいろいろな体験をさせたいと思っています。インフルエンザ・風邪が流行しています。健康状態を把握し、衛生管理には十分気を付けていきたいと思います。

(谷口)



うさぎ組 今月の目標

- ・絵本や童話などに親しみ、興味を持ったことを保育士や友達と一緒に表現して遊ぶ。
- ・手洗いや鼻をかむなどして病気の予防をする。

昨年の10月末から子ども達が楽しんでいた電車ごっこをおゆうぎ会につなげる為、毎日練習をしています。一日一日姿は違いますが、お友達の姿を見て台詞を大きな声で言ってみたり、大道具に親しみを持ったり…という姿があります。初めての大きな舞台をお家の方と一緒に楽しんでもらえたらと思っています。

(穴澤)



くぬぎ組 今月の目標 : 楽しみながら自分を表現することの大切さを知る。

おゆうぎ会の練習も本格的になり、緊張しながらも一生懸命に取り組む子どもたちの姿が見られます。練習を重ねるごとに自信にかわっていく子、緊張感が高まり少し不安そうな子などおゆうぎ会に向けての心の準備は様々ですが練習ではプレッシャーをかけないように、「楽しく」取り組めるように心がけています。

子ども達の感じ方は一人ひとり違いますが、出来たことはしっかりとほめて、もう少し頑張してほしいところは具体的に伝えるようにしています。それは出来ていないことでも「悪いところ」として伝えるのではなく、もう少し頑張ったらできるようになるということ子ども自身にも感じてほしいためです。プラスになる言葉を掛けることによって、自分自身の姿を振り返り、気付いたことを自信につなげていってほしいと思います。



(田中)

とちのき組

今月の目標 : 戸外で体を動かして遊び、手洗いうがいの習慣を身につける
: 自分の思いを言葉で伝える



子ども達はお遊戯会に向けて一生懸命練習に取り組んでいます。その中で異年齢ならではの関わりがありオペレッタでは、セリフを言う前に年長児が「次は〇〇やでな」と年少・年中児に教えたり、そんな年長児の姿をみて小さい子たちも大きな声で一生懸命セリフを言う姿がありました。ダンスでは、年長児が前に立ち見本となって優しく丁寧に教えてくれています。また、小さい子に教えることでその子の自信に繋がり、小さい子はお兄ちゃんお姉ちゃんの姿をみて「あんな風になりたい」と憧れを持ちながら練習に取り組むことができ、異年齢ならではの良さがでていいるなと感じました。お遊戯会まであと少しですが、本番に向けて子どもたちと一緒に頑張っていきたいと思います。

(伊藤)

さくら組

今月の目標 : : ひとつの目標に向けて、みんなで協力し達成することの喜びを感じる。

2月8日のおゆうぎ会も近づき、子ども達は毎日、一生懸命練習に取り組んでいます。さくらぐみは、早い段階からお部屋に“劇あそびコーナー”を作ったり、紙芝居を製作して読んでいたこともあり、練習はとてもスムーズに、ゆったりと楽しみながら進めていくことができています。最初は年長児がしっかりと台本(セリフ)を覚えてくれ、年中、年少児が付いていくような姿が多かったのですが、最近では年少児でもしっかりとセリフ、流れを覚えることができたり、年長児抜きでも大きな声でセリフを言うことができるようになりました。どの子も本当に一生懸命取り組んでいる姿が微笑ましく、格好良いです。本番でも練習の時のような、可愛くて楽しそうな子ども達の姿を保護者の皆様にも見ていただけるといいなと思います。



(安田)